

拝復 今日ご丁寧なお手紙とお品が届き、困惑しています。

私をご紹介した大工さんが、貴兄の長年の夢だった書斎の実現のために役に立ったのは、私にとっても大変うれしいことです。深夜一人書斎にいて、悦に入りながらページを繰る貴兄の姿が目には浮かび、こちらも楽しくなっています。

しかし、だからといってこのような豪華な贈答をいただくいわれはありません。予想もせぬ低予算で完成したとのことですが、たとえそれが本当でも、かなりの費用がかかったはずですが、このような高価なお品をいただけてしまったら、せっかく低予算で仕上げた意味がなくなってしまう。

できればこのお品をお返しして、逆に完成祝いをお送りしたいところです。しかし、貴兄のご芳志を無にすることはできませんので、今回はありがたくお受けすることにいたします。

とりあえず右お礼まで。

敬具